

1. 住民の生命・人権を守り、生活の質向上に資する情報化の推進

(詳細は、情報化基本計画本編 第3章を参照…18ページ)

①くらしのサービスの充実

- 携帯電話を利用した公共情報提供サービスなどの整備
- コンビニエンスストアなどの公共情報提供サービスなどの整備
- ノンストップ(24時間)サービス化の検討
- 防災・防犯情報システムの構築
- 電子申請システムの構築
- 地理情報システムの構築



②保健・福祉・医療サービスの充実

- 健康・福祉・医療管理システムの構築
- 安心子育て情報システムの構築
- 医療機関の情報化やデジタル化、コンテンツ(情報サービスの内容)の整備
- 高齢者、障害者、子ども、若者などの多様なコミュニケーションの場づくり
- 高齢者・障害者用IT関連機器のリースや購入補助の検討

2. IT最先端都市の実現と活力ある情報社会の形成

(詳細は、情報化基本計画本編 第3章を参照…18ページ)

①教育・文化の情報化

- 教育用コンピュータや校内LANの充実
- 生涯学習システムの構築
- 図書館や文化財の資源の情報化と教材化(デジタルアーカイブ)
- 地域・学校・PTAの情報の共有化と相互交流、学習連携
- 広域公共施設の予約システムの構築



②産業の情報化

- 商店街の情報化とバーチャルショップ(電子商店街)の整備
- 観光ナビ、観光産業の情報化の推進
- 情報通信分野ベンチャー企業の起業・育成、SOHO支援
- 電子入札、電子申請システムの構築
- 農産物の販路開拓システムの構築



3. 誰もが容易に利用できるユビキタス環境とコミュニティづくり

(詳細は、情報化基本計画本編 第3章を参照…18ページ)

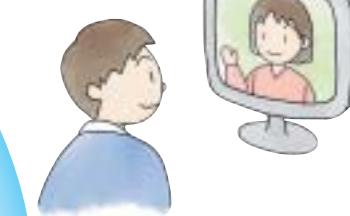
①地域コミュニティの情報化支援

- 地域ポータルサイト(情報サービスの玄関口)の整備
- 情報センター(役場)などを中心とした地域情報化の推進
- 自治会など地域の活動団体のネットワーク強化
- ITボランティアの育成
- 住民参画による手づくりの情報化促進



②ユビキタス社会の形成、デジタルデバイドの解消

- 町全体の情報利用環境の整備
- 庁内の業務効率化に向けた情報通信基盤整備の充実
- 電子掲示板などによる住民参加・協働の推進
- IT講習など住民の情報リテラシー(能力)の向上
- 個人情報、プライバシーの保護
- 情報のユニバーサルデザイン化の推進(障害者、高齢者、転入者、学生、外国人、観光客などへの情報サービス)



基本理念
人とひと 人とまちを 情報の輪で
支えあう 豊かなまち せいか

計画期間 平成17(2005)年度から
平成24(2012)年度までの8カ年

情報化基本計画 3つの目標

精華町情報化基本計画では、
この基本理念を具現化していくための目標を
3つ掲げ、短・中・長期的に推進する
基本的な取り組みを設定しました。

計画実現の方策

(詳細は、情報化基本計画本編 第6章を参照…32ページ)
今後、情報化基本計画を実現するための体制や仕組みづくり、留意すべき事項は次のとおりです。

1. 協働による推進体制づくり

- (1)庁内の推進体制づくり (2)計画の進行管理 (3)住民との協働による推進体制づくり

2. 電子役場の構築

- (1)行政業務の効率化の推進 (2)情報の管理体制の確立 (3)職員の情報リテラシーの向上

3. 情報の提供・公開と個人情報の保護

- (1)個人情報の保護 (2)セキュリティ対策 (3)知的所有権の保護

4. 広域的な連携

- (1)国、府との連携 (2)近隣市町村との連携

■用語説明

(アルファベット順)

IT (Information Technology):

情報通信技術の略。コンピュータやデータ通信に関する技術を総称的に表す語のこと。

LAN (Local Area Network):

パソコン、オフコンなどの端末装置を通信回線で接続し、相互にプログラムやデータを伝送するネットワークのこと。同じビル内や構内など、限られた距離の範囲で使用される。

SOHO (Small Office/Home Office):

会社と自宅や郊外の小さな事務所をコンピュータネットワークで結んだ仕事場のこと。

(五十音順)

デジタルデバイド:

パソコンやインターネットなどの最新のITを活用し、社会的・経済的な成功を得る人々と、こうした技術を活用できず情報化の恩恵から疎外される人々との間に生まれる格差のこと。個人間の格差のほかに、国家間・地域間の格差をいう場合もある。

ベンチャー企業:

専門技術を駆使して、新事業を開発する創造的企業のこと。

ユニバーサルデザイン:

年齢や能力、文化などの違いを超えてあらゆる人が利用しやすい生活環境や製品をつくる考え方のこと。

ユビキタス環境:

あらゆる情報通信機器がネットワークで結ばれ、いつでもどこでも情報をやりとりできる環境のこと。21世紀の情報社会の方向性を示す言葉として用いられている。